



高中タイムズ

TEL:378-7242 / FAX:377-9656 E-mail:takamori@sendai-c.ed.jp

HP: <https://www2.sendai-c.ed.jp/~takamori/>

学校教育目標「未来に向かってたくましく伸びていく徳・体・知の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を目指す」

協働型学校評価目標「人とかがわり合い、人のためになろうとする子どもを共に育てましょう。/「すこボラ」をすすめ、交流の機会を持ちましょう。」

<目指す生徒像>

- ・心豊かで思いやりのある生徒
- ・心身ともにたくましく根気強い生徒
- ・自ら学び深く考える生徒

1年間に感謝いたします！

令和5年度の修了式が本日举行されました。この1年間生徒たちは、勉強や部活動、学校行事、地域のボランティア活動等に全力で取り組んできました。このような、ひたむきに努力する姿勢は今後も継続してほしいと願っています。そして、生徒たちの頑張りを支えていただきました保護者の皆様や地域の皆様に感謝いたします。

涙あふれる感動の卒業式

3月9日(土)に第34回卒業式が行われ、120名の生徒が新たな道へと巣立っていきました。当日は厳粛の中にも感謝の気持ちがあふれる式になり、涙を浮かべる方も多くいました。ぜひ、高森中学校卒業生としての誇りを持ち、大きく羽ばたいてほしいと願っています。

【卒業生答辞】 *一部抜粋

在校生の皆さん。今日は、心あたたまる言葉をありがとうございました。この先、困難な壁に当たることもあるかもしれませんが、皆さんには心強い仲間がついています。仲間を信じ、認め合える、そんな高森中学校を受け継ぎ、さらにステキな学校にしてください。中学校生活は、本当にあっという間です。一日一日を大切に過ごしてください。

地域の皆様。いつも私たちを暖かく見守っていただき、ありがとうございます。雪の朝、私たちの通学路はいつもきれいに歩きやすくなくなっていました。地域の方々朝早くから雪かきをしてくださったおかげです。そして、毎日優しい笑顔で挨拶をくださり、気持ちよく学校に通うことができました。本当にありがとうございました。

保護者の皆様。大人になりたい自分と、まだまだ甘えが抜けない自分の狭間で、たくさん迷惑をかけました。素直になれなかった時、受験で気持ちが追い込まれた時、優しい眼差しで見守ってくれる家族の存在は、言葉では表せないほど大きいものでした。たった一言の「ごめんね」「ありがとう」が言えなかったこと、今でも後悔しています。その全ての想いを、今日の手紙に込めました。私たちのことを大きな愛で包んでくれたように、私たちが愛に溢れた優しい大人になります。15年間大切に育ててくれてありがとう。これからも、まだまだ未熟な私たちをよろしくお願いします。

先生方。幼さと気恥ずかしさが邪魔をして、先生方からの愛のあるご指導を、素直に受け入れられなかった時もありました。しかし、先生方は、その度に私達を信じ、待ってくださり、自分たちで考え、前に進むきっかけを作ってくださいました。その中で「私たち視点」という、物事の捉え方を学びました。周囲への目配り、気配り、心配りを意識して生活し続けた私達は、仲間に寄り添い、互いを認め合えるようになりました。先生方から頂いた言葉一つ一つが私たちの財産です。その言葉を胸に、私達らしく、笑顔で、それぞれの道を歩み出します。3年間本当に、本当に、ありがとうございました。

最後に、大好きなみんなへ。

みんながいつも隣にいることが当たり前だと思っていました。クラスや廊下を飛び交う他愛のない会話。お腹が痛くなるほど笑い合ったあの何気ない一時は、制限時間のあるものでした。学校に行けば、いつもそこに優しい笑顔がありました。もう少しだけ一緒にいたいと願っても、今日がその最後の日です。私達の心の中には、今まで過ごしてきた私達だけの時間があります。その時間がこれからの私達を支えてくれます。いつの間にか時は流れ、今日は卒業の時。あふれる涙を堪えて、今、旅立ちに向けて扉を開き、新たなスタートを切ります。その決意と今までの感謝を込めて最後の合唱を歌います。最後の1音、その時まで私たちは成長します！

最後になりましたが、卒業生を代表し、学校生活を支えてくださった全ての方に、心から感謝の言葉を申し上げ、答辞といたします。本当にありがとうございました。

【在校生送辞】 *一部抜粋

これまでの約2年間、先輩方から教えていただいたことは数えきれません。先輩方は、この高森中学校のリーダーであり、私たち後輩を導いてくれる存在でした。また、先輩方の持つ雰囲気は、高森中を明るく照らしてくれました。そんな先輩方から教えていただいたことは多く、今でも私たちが学校生活を送る上での基礎となっています。先輩方がいなければ、私たちは今のよう楽に学校生活を送ることはできませんでした。さらに、先輩方は、私たちにたくさんの思い出をくださいました。部活動では、どんなにきつい練習でも、励まし合いながら、最後までやり遂げていた先輩方の姿がとても印象に残っています。きつい練習に心が折れてしまいそうになっているときも、ミスをして落ち込んでいるときも、先輩方が優しく声を掛けてくれたおかげで、頑張ることができました。そんな先輩方から教えていただき、引き継いでいきたいことは二つあります。1つ目は、現状に満足せず、更に良くしていくための努力を欠かさないことです。「このままでいい」ではなく、「どうしていかなければならないのか、何をすべきなのか、今の私たちには何が足りないのか」など、先を見据えた考え方を持って行動していた先輩方の姿に、私はいつも尊敬の念を抱いていました。2つ目は、自分の意見や考えをしっかりと伝えるということです。委員会などで先輩方は、他の人の意見も聞き入れながら、「ここはこうしていくべき」といった自分の考えを持ち、発表し、それをもとに意見をまとめていくことが当たり前になっていました。私もいつも、先輩方のおかげで良い話し合いができていたのだと、活動を通じて感じていました。

先輩方が土台を築いてくださった、新しいあいさつ運動やThank You POST。現在の高森中学校の大切な基盤となっています。現状に満足せず、更に良くするために、自分の意見を持ち、それをもとに話し合いを進めていったからこそ、新しい方法を実践することができたのだと思います。先輩方が引き継いできた高森中学校の伝統を、今度は私たちが引き継いでいきます。先輩方が私たちに教えてくださった、たくさんのことを胸に刻み、この高森中の良さを更に伸ばしていけるよう、努力し続けたいと思います。コロナ禍での中学校生活で、思うような活動ができずに、つらい思いをした先輩もいらっしゃると思います。しかし、そんな逆境に負けることなく、私たち後輩を引っ張ってきてくださった先輩方は、どんなことにも打ち勝つことができると思います。こ



れからも、夢を実現させるために、自分が決めた道に自信を持って、前進して行ってください。先輩方の門出に心よりお祝い申し上げるとともに、今後の更なるご活躍をお祈りして、在校生代表の言葉といたします。

佐藤淳一先生の震災特別講話

東日本大震災発生から13年が経ち、本校では今年も震災発生当時に、石巻市立雄勝中学校で校長をされていた佐藤淳一先生を講師にお招きして3月14日(木)に講話をしていただきました。佐藤先生からは、当時の様子や中学生が共に支えあって、震災をどのように乗り越えていったのかなど、1学年生徒にお話をいただきました。生徒たちは真剣な眼差しで佐藤先生の話聞いており、命の大切さや震災の教訓を強く心に刻むことができたと思います。



【生徒の感想】 *一部抜粋

- まだ生まれたばかりの幼い時に大地震が起こり、その時僕は家にいました。大きく揺れる中、僕のおばあちゃんは必死に抱きかかえて守ってくれました。自分よりも先に小さな命、未来に希望を持った子を助けてくれました。僕はそんなおばあちゃんにとっても感謝しています。雄勝中学校の生徒さんは卒業式を終え、みんな帰った後に大きな地震が起こり、数時間もせずに津波が押し寄せて何もかも飲み込んでいきました。そんな中でも生徒77名全員が奇跡的に生き残り、その後も困難を乗り越えて、力強い太鼓を演奏していました。僕はこの話を、未来に生まれてくる子どもたちにも語り続けたいです。
- 当時卒業式だったことに驚きました。心も被災し、喪失感、絶望、そして深く重たい負の感情、待ち受けるのは多くの試練と長い時間であることを知りました。そこからくる「命の重みってなんだろう」という疑問に対して深く考えることができました。他人事ではなく、震災についてもっと深く考えていかなければいけないと思いました。
- 私は地震があったとき、どれだけ未来が不安で重く、つらい気持ちだったか、そして当たり前について強く感じることができました。私がおの時の中学生であったら、当時の中学生のような行動はできていなかったと思います。学校が再開されたときの作文で、私は思わず涙が出ました。前を向いて歩いていく姿がすごいと感じました。「たくましく生きていけ」という言葉は一生涯私の心に残る言葉だと思います。講話をしていただき、本当にありがとうございました。

【お知らせ】

○学びポケットへの登録について

4月から連絡アプリが「学びポケット」へ全面移行となります。まだ、登録ができていない1, 2年の保護者の方は、12月に配布しました登録に関するお知らせを参考に、3月中旬に確実に登録を済ませていただきますようお願いいたします。

○登校時間の変更について

4月からの登校時間は、8時10分～8時25分になります。

4月の行事予定

日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	月	職員会議 *部活なし	17	水	内科検診(男子) 中央委員会 PTA役員会 副教材集金日 *3年部活なし
2	火	職員会議 *部活なし	18	木	全国学力学習状況調査(3年) 職員会議 *部活なし
3	水	職員会議 *部活なし	19	金	PTA 総会書面開催 市中体連専門部総会 *部活なし
4	木	職員会議 *部活午前なし	20	土	
5	金		21	日	
6	土		22	月	授業参観 学年学級懇談会 *部活なし PTA 拡大運営委員会
7	日		23	火	
8	月	新学級発表(8:10昇降口) 着任式 始業式 *弁当持参	24	水	内科検診(女子)
9	火	第35回入学式 *部活なし	25	木	1年生入部届締切 学年会 *部活なし
10	水	発育測定 *弁当持参 *部活なし	26	金	尿検査一次回収日 部活動集会
11	木	仙台市標準学力検査 *弁当持参	27	土	
12	金	発育測定(1年) 生徒証写真撮影 自転車点検 *給食開始	28	日	
13	土		29	月	昭和の日
14	日		30	火	尿検査一次回収予備日
15	月	生徒会入会式 部活継続届締切			
16	火	専門委員会 *部活なし			

* 現時点での予定を掲載しています。